



ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN WEEKLY REPORT

2017-2018

ロータリー:変化をもたらす

名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル ■会長/入谷 直行 ■幹事/加藤 英敏 ■会報・雑誌・広報委員長/川瀬 悟
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2202号 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com

2017-18年度 国際ロータリー会長 イアンH.S.ライズリー

ガバナー補佐訪問

第1230回

2017年8月8日(火) 晴 第5回

～ 会員増強・新クラブ結成推進月間～

齊 唱	我らの生業
出 席	会員 55名 (出席率算入人数 45名) 出席 41名 出席率 91.11% 前々回補填率 95.45% (7月25日分)
ゲスト	R.I. 第2760地区 西名古屋分区 ガバナー補佐 宮崎 薫さん 地区筆頭副幹事 大橋 昭治さん 地区スタッフ 石黒 隆さん 西名古屋分区幹事 白木 良彦さん 西名古屋分区副幹事 尾本 和弘さん

会長あいさつ

会長 入谷 直行さん

皆さま、こんばんは。会長あいさつも何回目でしょうか。先週、地区の増強委員長がおいでになられまして、神野ガバナーが各クラブの会長は会長挨拶に命を懸けよと言っておられると聞きました。その話は私もガバナーから聞いておりました、これは各クラブ会長が腹の中にしまっておく話だと思っておりました。命を懸けると言われますと、なかなか軽い話が出来なくなってしまうので、困ってしまいました。



さて、私事で恐縮でございますが、5月に初孫が誕生致しまして、こんなに孫とは可愛いものかと驚いております。私のところには、娘が3人おりました、末娘に男の子が生まれました。家内も女の子は育てましたが、男の子は未経験でしたので、分からない事ばかりですが、本当に嬉々として孫の面倒をみておりました。残念ながら7月には嫁ぎ先へと戻ってしまい、今また元の2人だけの生活になり、毎日最小限の会話しか致しません、孫の居る間は本当に楽しい日々を過ごしておりました。

孫は5月12日に生まれまして、風薫る5月、若葉薫る5月という事で、「薫(かおる)」と娘が名前をつけました。実は、宮崎ガバナー補佐と全く同じ名

前でございます。宮崎ガバナー補佐は4月9日生まれとお聞きしておりますが、大変良い名前だと思っておりましたら、何と同じでございました。私共の薫くんも何とか宮崎ガバナー補佐に届く様な大人になってくれる事を切に望んでおります。以上、命を懸けた孫の名前の話でございました。

幹事報告

幹事 加藤 英敏さん

1. 次回8月15日(火)は休会でございます。事務局は、ガバナー事務所同様8月11日(金)～17日(木)までお休みとさせていただきますので、ご了承ください。
2. 8月29日(火)ガバナー公式訪問がございます。出欠の締切が今日までですが、21名の方からまだ意思表示がございません。テーブル等の準備がございますので、例会終了後に出欠をお知らせください。
3. 例会の食事についてですが、例えば今日の食事は先週金曜日にホテルへ発注をかけ、発注後にキャンセルが出たとしても発注分の支払いをしております。そのため、1年間で発注をかけた数に対して約30万円以上を食べずに支払っているというのが、前期の実績でございまして、非常に勿体無い状況でございます。皆さまの方で、出欠の変更がありましたら事務局へきちんとご連絡いただいで、無駄な出費を抑えていきたいと思っております。7月、8月が前年比でどれくらい抑制出来たかを9月にこの場でご報告させていただきます。皆さまのご協力無しには進まない話ですので、よろしく申し上げます。

ニコボックス

- ◆ R.I.第2760地区
西名古屋分区 ガバナー補佐 宮崎 薫さん
- ◆ 地区筆頭副幹事 大橋 昭治さん
- ◆ 地区スタッフ 石黒 隆さん
- ◆ 西名古屋分区幹事 白木 良彦さん
- ◆ 西名古屋分区副幹事 尾本 和弘さん
- ◆ 西名古屋分区ガバナー補佐 宮崎 薫さん、地区役員の皆様をお迎えして。

江松 央統さん 中西 芳子さん 新原 尚さん
中村 勝さん 高橋 司さん 三浦 和人さん
伊藤 圭一さん 朝比美和子さん 神田 広一さん
犬飼りさ枝さん 上田 正秀さん 川辺 清次さん

木下 福郎さん 三島多恵子さん 坂田 信子さん
大橋さなえさん 下村 徹嗣さん 川瀬 悟さん
長尾 浅吉さん 久米 伸治さん 木村 猛さん
有川 英敏さん 白藤 憲雄さん 水野 俊男さん
森田敏二三さん 牧野 好弘さん 三浦 隆さん
安藤 修さん 入谷 直行さん 鈴木 一博さん
加藤 英敏さん 小野 雅之さん 末永 祐敬さん

本日合計 73,000 円 累計 296,000 円

アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

ガバナー補佐卓話

■西名古屋分区ガバナー補佐 宮崎 薫さん

皆さま、こんばんは。今年は、RI会長イアン・ライズリーさんが「ロータリー：変化をもたらす」という方針をお出しになりました。ライズリーさんのおっしゃるのは、ロータリーの奉仕活動は色々あるが、どのような方法で奉仕する事を選んだとしても、ロータリーは奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすという意味での「変化」という事です。



変化をもたらすと言われると、受け身に捉えられがちだと思いますが、実際はそうではなく、もっと能動的なものではないかと私は思っていましたら、7月11日（火）の日経新聞の夕刊の「明日への話題」というコラムに、ひょっとしたらロータリーの為に書いたのではと思ってしまう様な、社会学者の橋爪大三郎さんの記事が出ておりましたので、必要な部分だけを割愛して読ませていただきたいと思います。これはローレン・アイズリー作「星を投げる人」という本の一部でございます。橋爪さんがアメリカの教会で牧師さんにこのような説教を聞いたという事の様です。

（この話を最初に聞いたのは、アメリカのある教会の説教での事。もう何年も前である。牧師はこんな風に話した。「朝いつものように海岸を歩いていると、1人の少年が何やら海に向かって投げている。『何をしているんだい?』『ヒトデを投げているのさ』見ると見渡す限り、無数のヒトデが打ち上げられている。やがて死んでしまうだろう。『こんなに沢山いるのに何の足しにもならないのでは?』と尋ねると、少年はヒトデを1つ拾い上げて『でもこのヒトデには大きな違いだと思うよ』と、そのヒトデを海に向かって投げたのである。」この話は非常に耳に残った。この足しにならないというのが「no difference」。しかし、少年が言っている違いが「make a difference」。この少年が言う違いとは何か。ヒトデはこんなに沢山で全部は助けられなくて徒労に思える。でも少年は言う「このヒトデは確実に助かるよ」そしてもう1つ、ヒトデを投げ続ける。それなら出来るから。この違いとは自分の生きる意味を理解できる知恵の事だ。）

RI会長イアン・ライズリーは、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすという「making a difference」という事を言っておられます。また、奉

仕活動の質や大きさを問うのではなくて、実行する事で誰かの人生をより良くしているという事を言っています。小さな事でも確実に実行する事によって違いが絶対に出るという意味での変化をもたらすという事なのだろうと、私は理解しました。

次に、今年のRIの方針は、戦略的優先事項として、1.クラブのサポート強化、2.人道的奉仕の重点化と増加、3.ロータリーの公共イメージと認知度の向上です。

1.クラブサポートの強化というのは、会員増強に尽きます。特に女性会員や若年層の会員増強をお願いしたいという事でございます。名南RCさんは沢山の女性会員がお見えですのでよろしいかと思いますが、確かに若年層の会員増強というのは必要かも知れません。

2.人道的奉仕の重点化というのは、会長が言うには、ここで重要なのは継続性や持続可能性という事で、単に変革すれば良いのではなく、その改革をクラブの活性化と発展に繋げなければならないという事でございます。例えば井戸掘りと言うと、単に奉仕活動で井戸掘りをするだけではなく、その地域社会の人々がその井戸を維持、管理、修繕できるようになるまで見守るという事が重要だとおっしゃってられます。

3.ロータリーの公共イメージと認知度の向上というのは、より効果を高める為に、協力パートナーや団体を是非活用して欲しいという事です。特に若年層や一般の方、ロータリーファミリー、インターアクト、ローターアクト、ライラ、学友、留学生等をもっと引っ張り出して活用し、公共イメージや認知度の向上をはかってくださいという事です。

4.追加事項ですが、来年の4月22日（日）がアースデイという事になっております。世界の会員が122万人おり、会員1人1本の植樹運動をしたいという事で、122万本の木という相当な植樹ができるという事でございます。

このようなRI会長の方針を受け、神野ガバナーが「今日からのロータリーを楽しもう」という、この地区での地区方針を立てられました。地区のビジョンとしては、10年後、20年後も地区の輝きが持続可能である事。地区戦略委員会を充実させ、地区研修委員会の見直しを強化したいという事です。

次にクラブとしての行動指針を5項目上げられました。

1.クラブ戦略委員会の設置とクラブの中期計画の策定です。クラブ戦略委員会の設置はガバナー賞の必須条件でもありますので、ぜひ設置してください。

2.クラブと地区行事へ積極参加をしてください。これはクラブの活性化と交流につながります。

3.周りへの積極的働きかけです。これは公共イメージと地域社会における認知度の向上の為に是非やってください。

4.ロータリーファミリーとの連携強化。RIでも同じ様な事を言っていますが、活動の強化とロータリーの未来の為に、若い力との連携を是非してください。

5.会員増強です。これもRIと同調した行動指針であります。

そしておまけとして、先ほど入谷会長もおっしゃっていましたが、会長挨拶に命を懸けて欲しい

という事で、命までは懸けなくても、是非楽しい挨拶をしていただければと思っております。

5つも項目がありますと大変ですので、私はこの中の2つを実行していただければ良いのではないかと考えております。それと同時に、考えてばかりでは何も進まないの、まずは一步を踏み出したいと思っています。質や量にこだわる事無く、まずやってみましょう。

その重点項目でございますが、1つ目、クラブ戦略委員会の設置は是非してください。中期経営計画の策定や、クラブ運営に長期的視点も必要な事でございます。それに関連して、クラブ細則の見直しも必要でしょうし、ガバナー賞の取得も是非していただきたいと思っています。クラブ細則を見直すという事ですので、色々な意見が出ると思いますが、残すべき芯となる部分が何かをよく見極める必要があると思いますので、議論をしっかりとさせていただいて、名南RCさんなら名南RCさんの良い特徴が沢山あると思いますので、それをしっかりと活かし、伸ばす様なものでなければいけないと思います。目指す方向を明確にして、細則の見直し等をするという事と長期計画を立てるという事になります。クラブによっては周年の節目に向けて取り組んでいくクラブもありますので、多少時間がかかっても私は良いのではないかと考えています。持続可能性のある変革が、クラブの活性化と発展に繋がればと思います。継続性や持続可能性というのは、地域社会の人や色々な人の信頼に繋がる事だと思います。

そして2つ目が、ロータリーファミリーとの連携強化でございます。彼らを巻き込んだ奉仕活動を是非して欲しいと思います。インターアクト、ロータリーアクト、ライラ等の若い人達の力や、一般の奉仕団体と一緒に活動する事で、若い人達に感動を体験してもらい、ロータリーへの理解度、公共イメージの向上にも繋がっていくと思います。

これから先はお願いになります。

1.実はこの2760地区は10年毎に記念誌を作っており、丁度2008年の片山ガバナー年度から今年度の神野ガバナー年度までの10年の記念誌を作成中でございます。来年秋に出来上がると思いますので、その作成にあたってのご協力と、ご購入をお願いします。

2.地区大会への参加のお願いですが、西名古屋分区の大須RCがホストをされ、11月18日（土）、19日（日）に行います。同じ西名古屋分区のクラブでございますので、できるだけ多くの方の参加、登録をお願いします。

3.国際大会への参加のお願いですが、来年2018年6月23日（土）～27日（水）の5日間、カナダのトロントで開催されます。神野ガバナーのガバナーナイトもございまして、是非多くの方の参加を宜しくお願いします。

4.東名古屋分区と共同の分区事業で、全25RCの社会奉仕委員会の協賛の下、東山植物園に桜の回廊計画を立てました。第1回目の植樹予定日が来年3月11日（日）でございます。予算的な事もあり2年連続の事業として取り組みたいと考えております。今年度と次年度、1人1,000円のお願いで、おそらく60本位は植えられると思いますので、かなり立派なものができると思います。一度3月11日（日）の植樹に

参加していただけると良いかと思います。当然、インターアクト、ロータリーアクト等色々な人を呼んで手伝っていただき、この事業を行いたいと考えております。

5.WFFへの協力をお願いします。これは10月14日（土）、15日（日）に行われますが、分区の出店が8分区全部出店する事になりました。西名古屋分区として何を出そうか検討した結果、古本を皆さまから集め、少し綺麗にして買っていただき、その収益を障害者の就労支援に使うという予定です。また、東南RCのテリトリーの特産品が有松絞りであります。有松絞りの販売も良いのではと考えております。そして、企業協賛もしていただけるのなら是非していただきたいという事です。100社以上、総額1,000万以上をどうしても集めたいという事でございます。チケットの購入も目標10,000枚、総額2,000万円という事で、1人2枚以上の購入を是非宜しくお願いいたします。

6.最後になりましたが、私共東南RCがホストのIMを来年2月21日（水）に開催したいと考えております。「今日からのロータリーを奉仕活動を通じて楽しもう」というテーマで、サブテーマ「心ひとつに」という事で素晴らしいIMができます様に頑張っていきたいと考えております。是非、全員登録を宜しくお願い致します。



第 1232 回例会 (8月29日) のご案内

ガバナー公式訪問 (2RC 合同)

第 2760 地区ガバナー 神野 重行氏

16F 「アゼリア」